妻子が
盗賊に
寝盗られた話

登場人物

朝日奈（あさひな） 信乃（しの）

無天一刀流当主の娘。
昔は男子に混じって遊ぶような
じゃじゃ馬娘だったが
道場で日暮から武道の指南を
受けて育つうちに
武家の娘として
相応の落ち着きを得た。
日暮の一番弟子を自負している。
父親の名前は新助で
母親の名前は月乃。
一字ずつもらい
信乃と命名された。

日暮（ひぐれ）

無天一刀流師範代。
居合を得意とする。
昔は信乃の父親である
信助と信乃の仇敵となる
間淵らと無天一刀流の
三羽烏と称された。

間淵（まぶち）

無天一刀流師範代。
剣の実力はあるが
武士としての矜持は
なく俗物的な人物。

久間（くま）

元無天一刀流の門下生。
間宮の弟子。
剣の技術はそれほどでもないが
産まれつき体躯がよく
膂力を活かした力技で
ねじ伏せるのを得意とする。

じじじ…
ヘヘン
ふぅ

信乃どの
少し休みませぬか
はい
…御師様
ちゃぷ…

わあ…
冷たい！
御師様も
如何ですか？
いや
某は…
…遠慮して
おこう
昔は男子かと
思うほどで
あったが…
ここまで
おいで～
とれた!!
おんぶ
いやはや…
わからぬものだ
あ…

夏もそろそろ終わりです哉
…時が過ぎるのは疾いですね…

すくっ
…むかし
父上に捕り方を教わりました

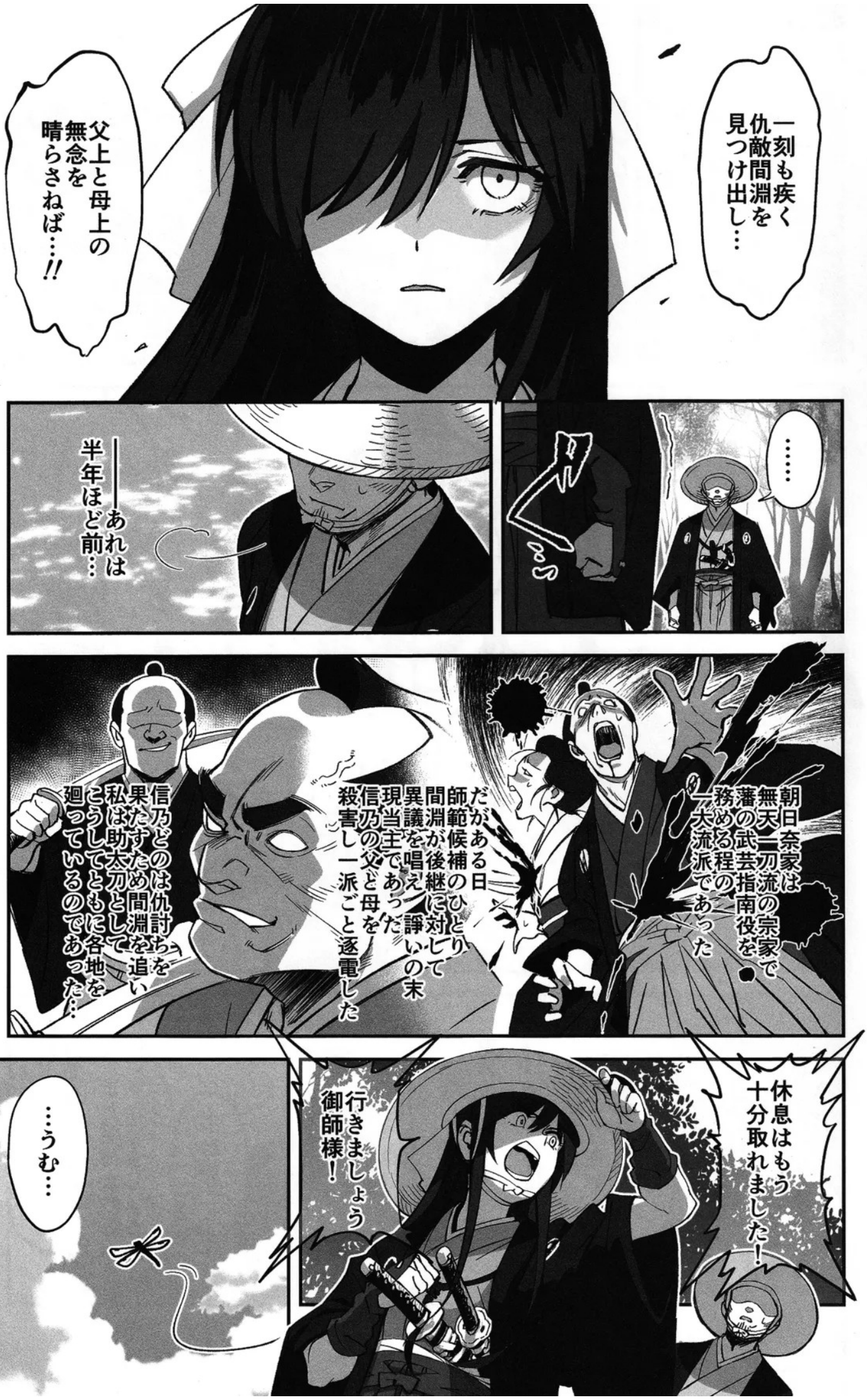
こうして…

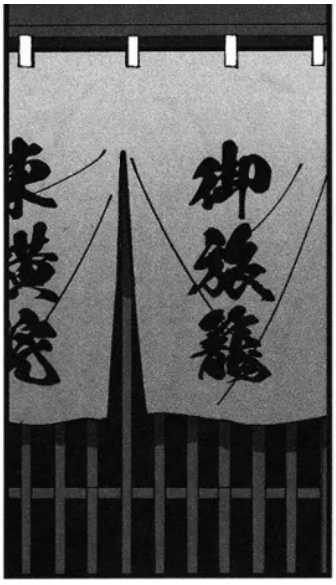
ほらっ
捕れましたっ♪
ああ
おおっ
お見事…!!
ほあ

……
…?

……

父上…
母上…


一刻も疾く仇敵間淵を見つけ出し…
父上と母上の無念を晴らさねば…!!
……
――あれは半年ほど前…
朝日奈家は無天一刀流の宗家で藩の武芸指南役を務める程の大流派であった
だがある日師範候補のひとり間淵が後継に対して異議を唱え諍いの末現当主であった信乃の父と母を殺害し一派ごと逐電した
信乃どのは仇討ちを果たすため間淵を追い私は助太刀としてこうしてともに各地を廻っているのであった…
休息はもう十分取れました!
行きましょう御師様!
…うむ…


御旅籠
東海道

う～ん…
ミ～ン
ミ～ン

存じ上げ
ませんねぇ…

そう…
ですか…

信乃どの
そう気落ちせずに…
また明日次の町へ
向かいましょう
…はい…
…ん？
無天一刀流…？

お侍さん方
無天一刀流を
お使いに？
…ええ
そうですが
何か？

…成程

つまるところ我々に退治してほしい――と？

…無天一刀流といえば天下無双の剣と名高い流派じゃあありませんか

いえなにちょうど裏山の古寺に野盗の類が住み着いておりやして

盗みだけでなく女を攫って手籠めにしやがるんでえらく困ってるんでさあ

ご明察ゥ!!
いやあ話がはやいッ!!

お侍さん方ひとつ頼まれちゃあくれませんか？

宿代もただにさせていただきやすんで…!!

…悪いが我々にそのような暇は…

御師様！

引き受けましょう義を見てせざるは勇なきなり です!!

おお…!!

やれ

やれ…

…お許し下さい
御師様
…ですが
父上も母上も
困った人を
捨ておくことを
是としないでしょう
…左様
ですな
む!
…御師様…
…うむ
ケケケ
こりゃ
上玉じゃあ
ねぇかァ
女と有り金
だけ残して
男はとっとと
失せなァ!!

…やれやれ
ちぎ
この程度の手合い…
御師様の手を煩わせるまでもありませぬ!!
なんだァ？この女ァ…
女の癖に侍の真似事なんか…

ズバッ
…見事!!
御師様直伝ですから…
当然です!!
某は無天一刀流当主が一子信乃!!
野盗よ観念して縄につきなさい!!

なンだァ？
邪魔が入らねェように見張らせといたのによォ
使えねェ奴らだぜ
むわっ
…ッ!!
ぱんっ♥
あっ♥
ひとが楽しンでるっつーのに無粋じゃねェか
ぱんっ
ぱんっ
…ん？あんたどっかで…
もしかしてあんた…姫さんか？
!?
野盗風情に姫呼ばれる筋合いは…!!
はっ
…いえ私も貴方の顔には見覚えがあります
…成程
すべて合点がいきました…

まさか野盗が
間淵一派の
ひとりとはッ!!
無天一刀流の
名を汚す
所業…絶対に
許せません!!
ふはっ
ワリいけど
俺ァもう
無天一刀流じゃ
ねェし
こっちには
人質が
いンだよ
許せねェ
ってンなら
どうすンだ?
…ッ…
卑怯者!!
卑怯呼ばわりは
心外だナ笑
まあ…事に
よっては
交渉して
やらんでも
ねェぜ
…交渉?
そうだ
例えば…
ぱんっ
ぱんっ

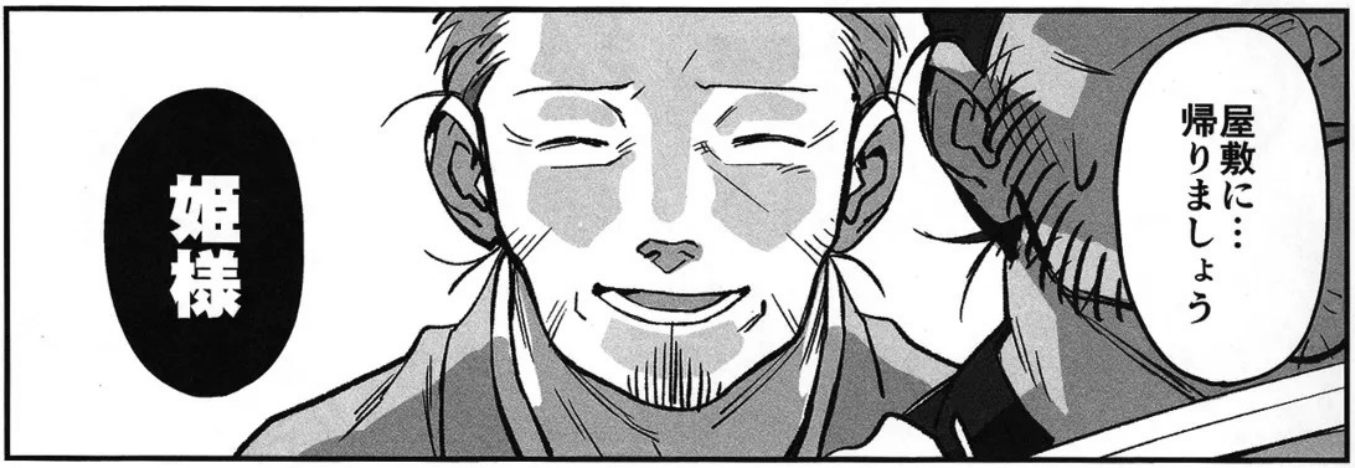
間淵の行方…
知りたく
ねえか？
…!!
仇討ちの旅に
出たってのは
風の噂で
知ってンだよ
…どうだ？
知りてェだろ？
…教えなさい
今直ぐッ!!
おォ～
怖ェ怖ェ笑
つか交渉だって
言ってンだろ
あ～
びく
あっ
びく
この女が
どうなっても
いいのかヨ？
下衆が…!!
…一体何が
望みですか
俺の
要求は…
姫さん…
あんたを
モノわかりが
よくて
助かるぜ笑

抱かせろ
な…ッ!?
前からあんたの身体を好きに犯してえと思ってたンだ
女も解放してやる悪ィ条件じゃねェだろォ?
あんあん
この男…
ふるっ…
私を以前からそのように…ッ
――今は耐えるしかない…
…ッ…!!

…っ…
たまンねェぜ
剣を振らせておくなんてもったいねえ身体だ
…男に肌を触られるくらい…
どうということは…!!
なのに何故…こうも…
そんじゃ早速…♪

うッ!?
動くな
動けば殺す
御師様…!!
ぽっ
策が成りましたねっ♪
御師…様ァ?
はは~ん…
なるほどねェ…
姫さん…あんたダマされてるぜ
…!?
あんたの探してる仇敵間淵はな…
貴様まさか…

もうとっくに死んでンだよ!!
あんたの御師様の手によってなァ!!!
おっ!
何を言うかと思えば…
そのような世迷言!!
御師様ッ!!
御師様が間淵を手にかけたなど…嘘ですよね!?
……
…御師様?
…いつか話すつもりでおりました…
…え?


屋敷に…
帰りましょう
姫様

御師様…
何故(なにゆえ)
嘘を…

……

それは…宗主殿が姫様の御心を案じたが故…
信助どのが月乃どのを手にかけたと…？
そうだ
何処で目にしたのか奴は月乃と儂との不貞を疑っておった
月乃と儂がねんごろにあったのは昔のハナシよ
だが奴は嫉妬に狂うたか月乃を手にかけ俺まで殺そうとしおった
…返り討ちにしたがな
…信じられぬ斯様なことで父と母を喪うとは…不憫な…
信乃か…ともすると…アレも俺の娘かもしれんなァ
…!!斯様な話姫様にきかせる訳にはいかんぞ…!!
いずれ知ることよ次第によっては俺が後見人だ
いや…そうさな手籠めにして母娘の味くらべというのも一興かもしれんん？なんだ貴様刀に手をかけて…おい待て
亡骸は始末したのだな…であれば間淵は逐電したとする
孫娘を騙したくはないがそれが良かろう…信乃には暫く心の支えが要であろう例え憎む心であっても…
御意に…
お祖父様が…
そう…ですか…
ちゅん
ちゅん
…なっ…

御師様へ

半年のあいだ
旅を共にできたこと
よき思い出に
なりました

ご達者で

――信乃

ふう…
あれから
はや数年…
信乃どのを
探し続けているが
未だ見つからず
あてどのない
旅を続けていた
胸に去来
するのは
後悔ばかり…
果たして
会えたとて
何から話す
べきか…
童たちはいつも
元気だな…
無天一刀流が
おうぎー!!
!?
無天一刀流…!?
それに…
あの娘の
面影…まさか…
そこな童達よ
少し尋ねたい
ことが…

!!
母上――
あのおじさんが
母上に会いたい
って――
おじさん？
…誰も
いないでは
ないですか
あれ――？
まさか
信乃どのが
子を成して
いる
とは――
一体
誰との…
あ？アンタ
もしかして…

久しぶりだなァ
相変わらず剣でも教えてるのかィ？
な…何故貴様が…
いや俺の家だし…
…は？
でっ
でたらめをいうなッ
ででは何故信乃どのが貴様の家に…
いや俺の妻なんだから当たり前だろ？
……!?
信乃どのが…
信乃どのが貴様のような野盗風情にィ…ッ!!
おっ
お落ち着けって
…イチから説明させてくれやな？

……
御師様を
殺して
私も――
はっ
何を考えて
いるの私は…
少し頭を
冷やさないと…
何もかも
茶番だった…
私はこれから
どうすれば…
父上…母上…

えっ
はぁはぁはぁ
――ククク
捕まえたぜェ…♪
くうう…ッ!!

はぁ
はぁっ
い…如何にして牢から…ッ…!?
ククク…
人質の娘が逃してくれたのヨ
俺の摩羅が忘れられないってよォ笑
知りてえか?
く…ッ…!!
あの腰刀を抜けさえすれば…
――いまッ!!
安心しな笑
直ぐに姫さんにも味あわせてやンよ♪
ずいっ
……!!

——おォ!?
はあああ!!!
キャッ!!
ぐはっ
形勢逆転——
ですね

残念だったなァ
この刀ァ
なまくらよ笑

あの女ァ(アマ)
ショボい刀
寄越しやがって
…と思ったが
すすす
まさか役に
立つとはなァ笑
フーッ
フーッ
や…
やめなさい…
オイオイ
挿れる前に
濡らして
やろーって
ンだぜ?
ちゅっ
感謝して
ほしい
モンだぜ
ビクッ!!
にゅ…
ペロ…
気持ちよく
させてやっからサ
ま、
ゾク…
―此奴の
手などで
感じたりなど
するものか…!!

…もう十分だろ
ぬちゃ
…まァいいや
オイ失神してんじゃねーだろうな？
しかし俺の手で声をあげなかった女は初めてだぜ
……
ん？
…なンだ
俺の指技も捨てたもんじゃねーな笑
おお～～～ッ…

ビッ
ビッ
ビッ

どォだァ？
俺のッ摩羅はァッ
デカすぎてお姫さんにはキツいかァ？
こんな粗末なモノッ…
大したこと…ッ!!
そうか…
おおおオッ
一発目エッいくゾオオッ!!

はぁ…
はぁ…
ドロ…
なァにヘバってんだァ？
夜はまだこれからだぜェ？

姫さんどうよ
この後櫓(うしろやぐら)って
体位はァ？
奥まで届いて
気持ちいいッ…
だろォ？
ぐうぅッ…
このような
畜生のような
格好で
辱めを…ッ…!!

お次は
櫓立ち(やぐら)でぃ
俺ぐらいの
膂力がねェと
できねェ体位
だからなァ？
しっかり堪能して
くれやァ
そんなこと
何の自慢
にも…ッ…!!

ふぅうッ
これが
本駒掛けって奴た
いやあこりゃあ
楽ちんたぜェ♪
ほらッ姫さんは
休んでないで自分で
腰動かしなァ！

ハァ
ハァッ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
腰も合わせられるようになってきたじゃねェか
しかし鍛えてる女は違うなァ笑
並の女じゃぶっ倒れてるぜ
ピク
流石天下無双の無天一刀流ゥ!!
…ってかァ？

ガッ
ぼ!?
ガッ
キリ
キリ
ふーっ
ふーっ
なァんてな笑
残念だが女の軟腕ひとつじゃア殺れねェな!!
ウッ
オオオ
これで打ち止めよッ
おいくぞオオオッ

ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ

名残惜しいが…
これ以上は赤玉出ちまう

お姫さん
あんたァ今まで抱いた女の中で一番だぜ

ふ…
ふふ…

あばよ

許すまじ…
久間…許すまじ…

久間ッ!!
なンでェ
剣スジがてんで鈍りまくりじゃねェか
ぐうう…ッ!!
あン?
誰かと思えば…姫さんじゃねェか
ようやく見つけました…
私と無天一刀流を穢した罪――償って貰います!覚悟ッ!!
んな迷いだらけの剣じゃ俺は斬れねーゾ?笑
迷い?そんな…
んじゃ楽しませてもらうぜェ♪
おおッ♪
やっぱあんたの膣穴は最ッ高だぜ♪
〜〜〜ッ!!!

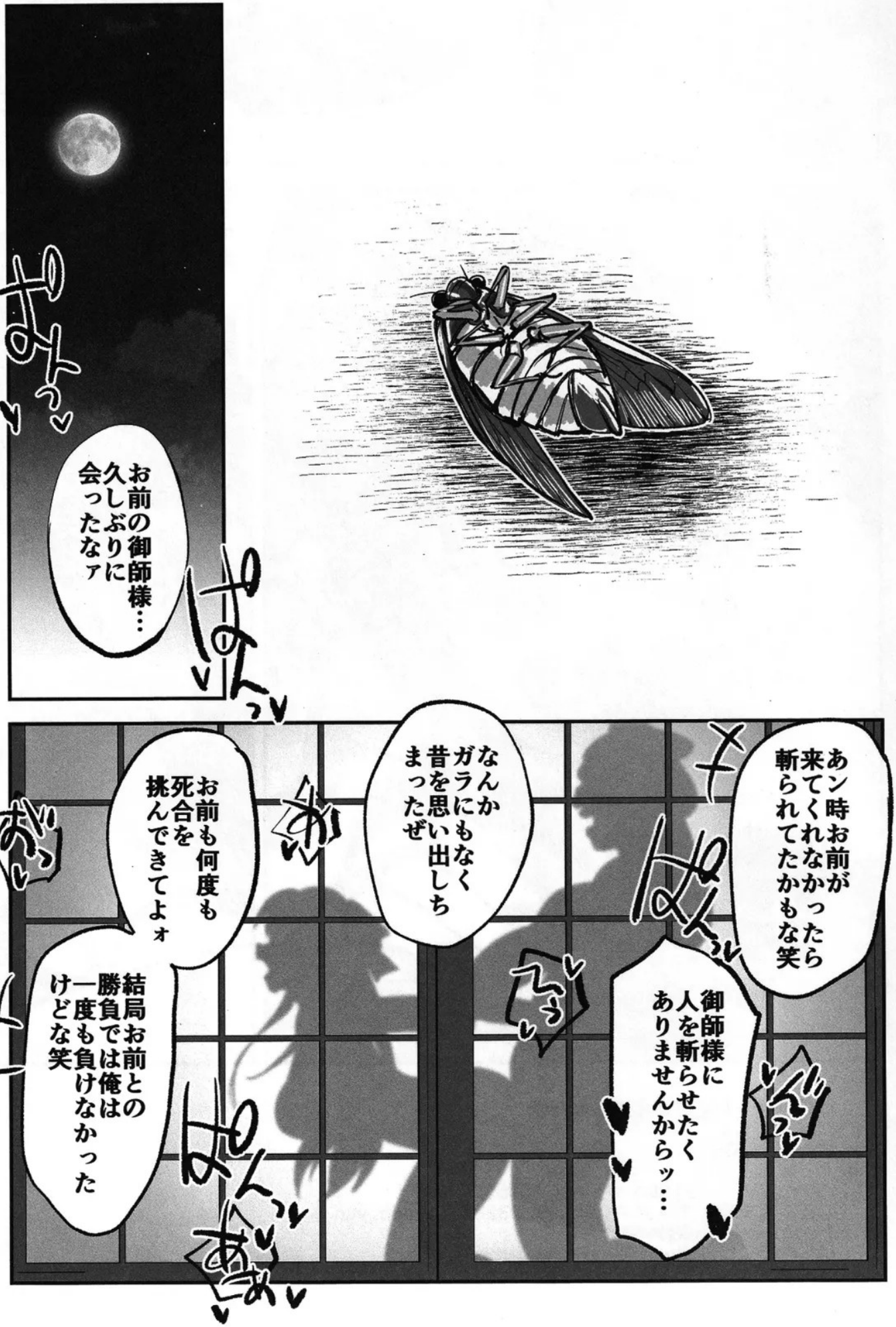
いい濡れっぷりじゃねェか
もしかしてあんた俺の摩羅が忘れられなかったんじゃねェのか？笑
な…ッ…巫山戯(ふざけ)るな…ッ!!!
まなんでもいいぜ俺ァやれりゃあ…よ!!
ッッッ!!!
またなんじゃあんたの気が済むまでいつでも再戦受け付けるぜェ笑
……

そして十何回目かの再戦時
うッ…
…あ？
オイどーした？まさか…
俺の子(がき)かァ？
コクン
…参ったねこりゃあ
…というワケで俺も年貢の納め時と
盗賊から足を洗ったワケよ

―この前きていた縁談はどうしたか…ですか？
それは勿論―
お断りいたしましたッ!!
私の一太刀でのびてしまう男子など…相手になりませぬ
御師様ほどの強さを持つ男子が現われれば考えなくもないですが…
そんな男子は現われないでしょうね

ひきょうものぉ…
かような与太話…
信じられるはずが
ヤキ
なかろうがあッ!!
す…
な…何を…
アンタがどう思おうとかまわねェ…
だけど俺にはもう護るものができちまったんだ
命だけはカンベンしてくれねェか?後生だ頼む!!
カタ
ふざ…
ふざけっ
おさまっ!!
ぶすぶす

!!
このひとを斬らないで!!
どうか…お願いです
?
からん
うう…


お前の御師様…
久しぶりに
会ったなァ
あン時お前が
来てくれなかったら
斬られてたかもな笑
御師様に
人を斬らせたく
ありませんからッ…
なんか
ガラにもなく
昔を思い出しち
まったぜ
お前も何度も
死合を
挑んできてよォ
結局お前との
勝負では俺は
一度も負けなかった
けどな笑

奥付
誌名　：愛弟子が盗賊に寝盗られた話
発行　：ドクダミ
発行日：2025/08/17
執筆　：沖田あばば
　　：(pixiv:1159100 X:@okita_ababa)
トーン＆書き文字：デンエン(pixiv:9273208 X:@den_yen_)
連絡先：dokudamix@gmail.com
URL　：http://blog.livedoor.jp/dokudamix
印刷　：サングループ 様

ペーパーCl06
時代劇モノは思った以上に大変でした…反省.
P数的にも苦くなってきたので
冬は短くしたいなぁと思っています.
(←は膳村正の百姫コスをした信乃さんです…いや誰?)
三ノ月ミミ
沖田あはは
2025.8.17